



“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

Affiliated with The International Association of Y's Men's Clubs
Chartered : 10 May, 1961

東京むかでワイズメンズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-MUKADÉ “CENTIPEDE”

Office : Tokyo YMCA Toyoko Center
2-2-20 Toyo, Koto-ku, Tokyo, Japan

〒135-0016 東京都江東区東陽2-2-20
東京YMCA東陽町センター内
TEL 03-3615-5568

2016年7月～2017年6月

会長 土井 宏二
副会長 城井 廣邦
直前会長 森本 晴生

国際会長主題 「私たちの未来は、今日から始まる」
アジア会長主題 「ワイズ運動を尊重しよう」
東日本区理事主題 「明日に向かって、今日動こう」
東新部部长主題 「今チャレンジ、明日に向かってワクワク東新部」

書記 鈴木 健彦
会計 今井 武彦
担当主事 星野 太郎

2017年 6月例会 (664回)

(強調月間：評価)

今月の聖句

疲れた者、重荷を負う者は、だれでもわたしのもとに
来なさい。休ませてあげよう。

(マタイによる福音書 11章 28節)

Come to me, all of you who are tired from carrying
heavy loads and I will give You (Matthew 11-28)

2017-2018年度下田会議に出席しよう!

日時 6月24日(土) 13:00~17:00

場所 東京YMCA東陽町センター210号室

6月本例会

日時 2017年 6月20(火) 18:30~20:30

場所 東京YMCA東陽町センター 1階多目的室

出欠は6月16日(金)までに今井までご連絡下さい

6月評価について

東京むかでクラブのメンバーとしてクラブライフを楽し
み、夫々の役割をどう果たしたか? 次に繋げよう!
シニアY・Y・Yキャンプ、川口こども食堂、津波の教え
石、プルタブ収集で車椅子等々の新規、継続プログラ
ム。どう関わり、汗と知恵を出したか振り返る。(神保記)

HAPPY BIRTHDAY

21日 櫻井 浩行 29日城井 姚子

30日 星野 里奈

結婚記念日おめでとう

該当者なし

6月本例会 プログラム

受付 櫻井 浩行
司会 城井 廣邦
開会点鐘 会長 土井 宏二
ワイズソング 一同
ゲスト・ビジター紹介 司会
今月の聖句・感謝 鈴木 健彦
楽しい食事
評価「1年間を振り返って」 会長 土井 宏二
卓話「東京YMCA本年度の運営について」
東京YMCA総主事 菅谷 淳氏
強調月間 神保伊和雄
ハッピーバースデー・結婚記念 司会
スマイル 今井 武彦
諸報告 各担当者
閉会挨拶 副会長 城井 廣邦
閉会点鐘 会長 土井 宏二

2017年5月の記録 (*累計は期初からの24累計)

会員出席状況		メーキャップ記録 4名		スマイル 21,177 円	
正会員 14名	出席(メネット) 2名	吉田 司 5/14,15 Yキャンプ	BFポイント	現金累計	0 円
功労会員 1名	出席(コメット) 0名	吉田紘子 5/14,15 Yキャンプ	切手累計		0
在籍者数 15名	出席(ゲスト) 16名	森本晴生 5/15,16 Yキャンプ			
出席(正会員) 9名	出席(ビジター) 4名	長谷川正雄 5/23 第二例会	リングプル 累計		155.76 Kg
出席(功労会員) 0名	例会出席総数 31名	出席率 92%	むかで基金 今月分		31,177 円

会費振込先 みずほ銀行 津田沼支店 普通預金 2406490 東京むかでワイズメンズクラブ

5月本例会報告

東京むかでワイズメンズクラブ5月例会は、2017年5月16日(火)午後6時から、当クラブが主催する「シニアY・Y・Yキャンプ」のプログラムの中で、東京YMCA山中湖センターの食堂において、31名が出席して、1時間短縮版例会として開催されました。

星野太郎担当主事が司会を務め、キャンプ参加者の皆様にワイズの例会についての説明をするところから始まりました。土井宏二会長が挨拶と開会点鐘を行い、ワイズソングを歌い、ゲスト・ビジターの紹介を行いました。ビジターとしては、細川剛東新部部長、東山荘の堀口廣司所長、ゲストとしてブルーグラスの「グラスデュー」のメンバー5人が紹介されました。【写真＝参加者全員でワイズソングを歌う】



夕食を配膳の後、伊丹一之君の聖句と食前の感謝で食事となりました。キッチンスタッフが心を込めて作ってくださったいつもより豪華な夕食をいただきました。

食後は、当クラブの神保伊和雄君による「YMCA、ワイズメンズクラブ、そして東京むかでクラブ」と題した卓話が行われました。YMCAの歴史と紹介、ワイズメンズクラブの成り立ちと活動、昭和7年に始まった野尻学荘を紹介しながら東京むかでクラブの創立から現在の活動までを簡潔にまとめて話されました。そして、今のむかでクラブの活動である野尻キャンプへの支援、震災支援の「津波の教え石」設置、プルトップによる車いすの贈呈、子ども食堂支援、今回のシニアY・Y・Yキャンプなどを紹介、キャンプ参加者の皆様にワイズ理解をしていただきました。

卓話の後には、高津達夫君からEF/JEF強調月間アピールがあり、ハッピーバースデー、結婚記念日おめでとう、そして櫻井浩行君によるスマイル。諸報告では城井廣邦君から津波の教え石のスケジュールが発表され、今井君からブリテンの紹介、子ども食堂の紹介がありました。

最後は、城井君からシニアY・Y・Yキャンプの意義について、これからのシニアについての話を含めた閉会の挨拶があり、短縮版の例会を63分で閉じました。(伊丹 記)

出席者は以下のとおりです。

東京むかで: 土井、伊丹、今井、櫻井、城井、神保、鈴木、高津、高津メ、土井メ、星野

キャンプ参加者: 福浦裕一、鎌田雅春、小田浩成、秋山胖、田下昌人、塩田瑞代、大川芙喜子、志村裕子、林なほ子、熊田靖子、西村栄子

ゲスト: 廣田健一、島田弘、杉本正行、藤森義弘、スージー猪原(以上グラス・デュー)

ビジター: 細川剛、佐藤茂美(以上東京)、青木清子(千葉)、堀口廣司(御殿場)(敬称略)

5月の「川口子ども食堂」訪問(11)

4月は日程の勘違いで、寸志だけをお渡しして終わりましたが、5月は連休の合間4日に開催されました。鈴木、土井、土井メネットの3人で訪問し、お手伝い、会食、ゲームなどを加わり、終了後、後片付けをしました。

子供8名、大人4名が、いつも情熱に溢れた鈴木牧師夫妻、心優しいご両親、むかで3名と共に楽しい時間を過ごしました。子供たちの澄んだ目、屈託のない談笑、そして笑顔、我々の心が洗われます。(土井 記)

在京ワイズ会長会報告

5月27日東京YMCA東陽町センターで10時から11時30分まで開催されました。

長津会長会幹事の宣言、ワイズソング、ゲストの菅谷総主事より悲願の黒字化、来年1月本事務所移転、妙高ロッジの閉鎖等の報告。村杉会員部運営委員長より2014年度993名から2015年度1015名と会員数が増加したことへの感謝が述べられました。その後YMCA関連報告、次年度人事、日程の承認、各クラブ会長より活動報告、次期クラブ会長挨拶等があり、定刻終了。定刻に開始し定刻に終了、幹事の采配に感謝。

クラブ出席者: 土井、城井、星野担当主事(土井 記)

5月第二例会報告

5月第二例会は、5月23日(火)18時30より、東京YMCA東陽町センター多目的室で開催。

主な検討、協議事項は下記の通りです。

- 1 下田会議の日時、会場などを検討、表記の通り決定。
- 2 伊阪哲雄氏の休会の確認。記録など、対応の徹底。
- 3 今井会計担当より、一般口、ファンド口について、中間報告書が提示され、順調な運営状況との説明。
- 4 ブリテン編集方針、原稿の確認。特にシニアY・Y・Yキャンプ報告は3頁分を予定し、全6頁とする。
- 5 シニアY・Y・Yキャンプについて、参加者全員より、キャンププログラムへの想いや反省点等々が語られ、意見交換の場になりました。(長谷川 記)

出席者: 土井、伊丹、今井、櫻井、城井、神保、鈴木、高津、長谷川、星野、吉田司、吉田絃子

シニア Y・Y・Y キャンプ報告

2017年5月14日(日)～17日(水)山中湖 YMCA のキャンプ場に於いて、東京むかでワイズメンズクラブの主催のもとで「シニア Y・Y・Y キャンプ」が60名以上の参加を得て開催された。キャンプ場の YMCA スタッフの協力と他のワイズメンズクラブの支援を得て、好評のうちに無事終了することができた。



【キャンプサイト湖畔での参加者の集合写真】

キャンプ目的

このキャンプの主目的は、我々の子供時代のシニアと比較してはるかに元気な現代のシニア世代が、健康で生き生きと生活するためには、どのような生き方をすべきか？

その試みの一つとして、我々がかつて多くのことを学んだキャンプ生活を我々の世代でも再現して、得るものがあるか、楽しく過せるかを確かめることにある。

しかしながら、そうは言ってもさすがに青年時代ほどには体が動かない。自分のペースを守って無理なくキャンプ生活を送るのが最適であると考えられる。

キャンプ準備

そこで我々は次のような原則を設けた。

- ① キャンプ場はなるべく平坦であること。東京からのアクセスが良いこと。
- ② キャンパーが参加できるプログラムは複数用意し、キャンパーの自由意志で参加、不参加を選べるようにする。
- ③ なるべくゆとり時間を多めに作ること。

以上のことを考慮してキャンプ場は東京 YMCA 山中湖センターが選ばれた。そしてキャンプ場内でどのようなキャンプが可能かを確認するため2016年の春と秋2回に分けてテストキャンプを実施した。

春のプログラムは、主に東京むかでワイズメンズクラブのメンバーにより1泊2日で行い、設備の確認とどのようなプログラムを実施できるかの検討を行った。次に、秋のキャンプにおいては、幾つかのプログラムを用意して、実際のキャンプのテストケースのキャンプを行った。参加者は東京むかでワイズメンズクラブの会員以外の方にも参加していただき、約30数名の規模で2泊3日のキャンプを行った。プロ

グラム内容は各自が自由に参加する幾つかのフリーチョイス・プログラムと、全員参加のキャンプファイヤーやコンサート、講演会等の特別プログラムであった。

内容と結果を参加者に評価していただいた。その結果、非常に高い評価と好評の言葉を多くの方からいただいた。

キャンプの実施

以上の準備のもとに今回のプログラムが実施された。

用意された各自が自由に参加できるフリーチョイス・プログラムは、

- ・櫻井浩行リーダーによる「スケッチ教室」
- ・伊丹一之リーダーによる「写真教室」
- ・高津寿江リーダーによる「野草生け花教室」、「書道教室」
- ・大塚亮治リーダーによる「面作り教室」
- ・秋山胖リーダーによる「合唱」
- ・星野太郎リーダーによる「水上アクティビティ(ボート、カヌー)教室」

の6プログラムを実行した。



【フリーチョイス・プログラムの「面作り教室」】

また、次のように特別プログラムを実行した。最初にキャンプの開始を告げる「旗上げ」を行った。



【キャンプの代表歌として美しい湖水を皆で歌い旗上げ】

シニア Y・Y・Y キャンプの代表歌とした「美しい湖水よ」を合唱しながらこのキャンプのために製作したシャツをキャンプの旗として上げた。

1日目:14日の夜はオープニングファイヤーでキャンプの開催を皆で祝った。



【キャンプファイヤーでハイズカを踊る、かつての若者達】

2日目:15日の夜は落語家お二人、三遊亭わん丈さんと春風亭昇吉さんにおいでいただき寄席を楽しむ夜となった。



【わん丈師匠の熱演を楽しんでいる】

3日目:16日の特別プログラムは、野尻学荘を通して、我々東京むかでワイズメンズクラブと強い伴がある富岡正男先生の作詞作曲されたオペラ「さるかに合戦」を観劇した。このオペラでは、富岡先生の指導を受けて10年以上演目を守ってきた「トミオペラ劇団」の皆様が演じて下さった。その後、かつて野尻学荘でボーイズだったメンバーも参加し、「さるかに合戦」を楽しく演じた。



【懐かしい「さるかに合戦」、観劇者は大喜び】

16日の夕食は、ちょうど火曜日で当ワイズメンズクラブの

例会日であったので、食事の時間を15分延長してキャンプ参加者の皆様に我々が通常行っている例会に参加していただいた。(2ページの例会報告に詳述)

その夜は「GRASS DEW」というカントリーウェスタンのバンドがコンサートを開いて、我々は本格的なカントリーウェスタンを楽しむことができた。



【古き良きアメリカを偲んでコンサートを楽しむ】

4日目:17日最終日は、集会を開き、キャンプ参加者の皆様から感想やご意見をいただき、各担当リーダーが成果を報告した。さらに今後このキャンプを続けて行くにあたっての参考意見をいただいた。そのあと旗下げを行い、次のキャンプに向けての寄書を記した布を手に記念撮影をしてキャンプを閉じた。



【寄せ書きを手に記念撮影】

以上の特別プログラムとは別に、自由参加のプログラムとして、食堂でいつでもコーヒー、紅茶、日本茶を飲めるサービスを行った。

また、オプションのプログラとして、

・火曜日朝の「野外礼拝」。

残念ながら雲っていて富士山は姿を見せなかったが、稲本誠一リーダーの奨励を伺った。

・自由時間に塩田瑞江リーダーに「野点」をお願いした。

塩田リーダーは薄茶と、要望があると濃茶も点てていただいた。

・談話室が設けられた。

毎夜のプログラム終了後、櫻井浩行リーダーを亭主

として暖炉のある部屋で暖炉に火を入れて、櫻井リーダーが吟味した酒と肴が供され、バーの団欒の場となった。



【自由時間に設けられた塩田リーダーによる野点】

以上が5月14日から17日にわたるキャンプの内容である。

今回の参加者60数名の内、半数弱の人が旧神田のYMCAの少年部も含めてYMCAやワイズメンの関係者であった。残りの半数強の方々がYMCAは初めてという方々であった。

結果検討

(1)キリスト教

キャンプ最初のオリエンテーションにおいてYMCA活動がキリスト教を基盤とする活動であることを説明。

食前の前には常に感謝の祈りを捧げた。また火曜日は自由参加で早朝礼拝を行った。

それに対し、キリスト教には関係のない方から、「食前の祈りは、食前に黙祷をするより声を出して感謝の言葉を述べるのは好感が持てる。」と、好印象を持たれた方が多かった。また、朝の礼拝もほとんどの方が参加して下さり、素直に溶けこんでいた。すがすがしい気分を受けたと評して下さった方もいらした。

(2) 目的に対する評価

参加して下さった多くの方から「楽しかった」、「自分の新しい楽しみ方を発見できた」、との評価をいただいた。今回の目的が、シニア世代の我々が今後いかに楽しく生きて行けるか、であるから目的は達成された。

(3) 成果

想像以上に評価が高く充分な手答えを感じた。十分な成果があったと考える。

参加者の評価

(1) 全体

ゆったりした時間の中で楽しいプログラムを体験した。強制ではなく、参加自由が自分のペースでキャンプを経験できた。

シニアであっても楽しめるキャンプが有ることを知った。

また、自分の楽しみ方を見付けることができた。

(2) プログラム

プログラムの構成は無理のない配慮があつた。フリーチョイス・プログラムのリーダーは、多くの適切なアドバイスをしてくれて、目を開かせてくれることが多くあつた。

バラエティのあるプログラムで楽しませてもらった。

寄席やコンサートは別の楽しみ方となった。

(3) 個々のプログラム

・オリエンテーション

中途参加者にその都度オリエンテーションがあつたので無理無くキャンプに溶け込めた。

・フリータイム

今回のプログラムで参加者が自由に過せることで、思い思いの楽しみ方や出会い、会話を楽しめた。

・フリーチョイス・プログラム

優れたリーダーのもとで、各自がよい成果を出せた。

・落語

2人の落語家の熱のこもった語りに聞き惚れた。

・カントリーソング

懐かしいカントリーソングに充分楽しめた。

・カフェ

美味しいお茶の用意があつたことは贅沢な時間となった。

・野点

キャンプの厚みを増す良いプログラムだった

・談話会

大人の時間として参加者は楽しい時を過ごせた。

・例会

素直に東京むかでワイズメンズクラブの例会に参加できた。特に違和感はなかった。

・キャンプファイヤー

皆で歌い踊ることがシニアで出来ることに感動した。

・さるかに合戦

トミオペラの皆さんの準備に敬意を覚える。また、むかでクラブメンバーの飛び入り演技には別の「さるかに合戦」が見えて楽しかった。

感謝

キャンプに参加していただいた皆様に感謝します。我々と共にキャンプの運営を手助けして下さった、東京YMCA山中湖センターのスタッフ一同に感謝します。

今回のキャンプを支えて下さった各ワイズメンズクラブや、参加して下さった細川剛東新部部長を初め、ワイズメンの皆様へ感謝します。東新部CS活動の支援金も感謝して使わせていただきました。

キャンプ実行委員長 鈴木健彦
キャンプ企画委員長 城井廣邦

6 月 会 長 通 信

5月14日からのシニア Y・Y・Y キャンプも大きなトラブルも無く終了したこと、皆様に感謝します。

会長通信も今回を含めて残り2回、ほっとした気持ちと寂しい気持ちとが半々です。

たった2年間の在任でしたが、12年前会社を辞する時と同じ感じです。気持ちは同じですが会社の場合は一応縁が切れますが、むかでの場合はそのまま会に属し、活動を続けますので宜しくお願いします。

私事ですが「青砥銭湯会 どうせ行くならビジネスクラスでの海外旅行」。普段節約して、行くならチョイ贅沢にと、ビジネスクラスと貸し切り観光で、①モロッコ、②インド、③ベトナムを廻りました。

更に今年で4年目、私の病気が治るまで待って、6月末からスリランカに行ってきます。サラリーマン経験者は私だけ、残りメンバーは商店主、職人、元やくざ等、様々で全く違う世界の人ばかりで、話題もトランプ大統領から壇蜜まで幅広く、愉快的な旅です。奉仕主体のむかでクラブと全く無目的なクラブ青砥銭湯会は、どちらも私にとって大切なクラブです。(土井 記)

< 6月の予定 >

- 3日(土)～4日(日) 東日本区大会(ウエスタ川越)
- 6日(火) 東京むかで・ブリテン印刷会
- 6日(火) 東京多摩みなみ・6月本例会
- 8日(木) 東京センテニアル・6月本例会
- 12日(月) 東京まちだ・6月本例会
- 13日(火) 東京・6月本例会
- 16日(金) 東京世田谷・6月本例会
- 20日(火) 東京むかで・6月本例会
- 22日(木) 信越妙高・6月本例会
- 24日(土) 2017-2018年度下田会議
- 24日(土) 東京コスモス・6月本例会
- 27日(火) 東京むかで・6月第二例会 210号室

< 7月以降の予定 >

- 4日(火) 東京むかで・ブリテン印刷会
- 15日(土) 第1回東新部評議会
- 18日(火) 東京むかで・7月本例会
- 25日(火) 東京むかで・7月第二例会

東京 YMCA ニュース

◆東京 YMCA 会員大会は大盛況でした！

東京YMCA会員の会員による会員のための大会です。ここ数年で最も多い142名の参加がありました。ブースが10か所用意され、会員活動、事業の報告を行いました。

座って聞きっぱなしの会とは違い、自らが説明者になったり興味のあるブースに聞きに行ったりと、活気あふれる有意義な時間でした。

◆第20回東京YMCA会員芸術祭

会員によるアートの展示・発表会です。絵画・書画・写真・陶芸・彫刻など、毎年むかでクラブの皆さんからの出品もたくさんあります。ぜひお越しを！

【会 期】2017年6月26日(月)～7月1日(土)

オープニングセレモニー6/24(土)14時

【場 所】東京YMCA東陽町センター1F

【問合せ】東京YMCA会員部 tel.03-3615-5568

◆東京YMCA第816回早天祈祷会

【と き】2017年7月1日(土)7:00～8:30

【と ころ】東京YMCA山手コミュニティセンター

【奨励者】片岡平和氏(公益財団法人早稲田奉仕園)

【問合せ】東京YMCA会員部 tel.03-3615-5568

(星野 記)

5 月 会 計 報 告 他

1. 5/1～5/31 月間収入・支出

	月間収入合計	月間支出合計
一般口	0円	15,780円
ファンド口	31,177円	0円

- ・一般口主要支出 図書カード 8千円、
こども食堂支援金 5千円
- ・ファンド口主要収入 例会スマイル 21千円
長谷川君寄付 10千円
- ・ファンド口主要支出 0千円

(今井 記)

2. リングプル5月預かり G:グループの略

ご協力者名	重量	ご協力者名	重量
長谷川正雄氏G	2.8kg	氏	kg
G	kg	氏	kg
		今月計	2.8kg

(神保 記)

編 集 後 記

今期の最終号をお届けします。この一年はメンバーの体調不良が続き心配されましたが、念願の第1回シニアY・Y・Y キャンプが無事故で、多くの教訓をいただく中、幕を閉じ、評価の6月を迎えることが出来ました。同キャンプ報告に頁を割き、全6頁の編集としましたが、更なるレポートに期待。紙面の都合で「百足のたわごと」は次号に掲載予定です。1年間のお互いの労に感謝！！ (長谷川 記)